

## 一年間の歩みを振り返ると・・・

校庭の桜の蕾も膨らみ始め、春の訪れを感じる季節となりました。

明日は卒業式。来週には修了式を迎え、子どもたちは一年間の学びを修了いたします。振り返れば、昨年の4月の始業式から今日まで、子どもたちは数多くの経験を積み重ねてきました。学習、行事、日々の生活の中で見せた真剣な眼差しや、友達と協力し合う姿は、私たち教職員にとっても大きな喜びであり、活力となりました。次年度も、伝統を重んじつつも時代に即した教育に挑戦します。特に、子どもたちが「学びたくて学ぶ」を実感できる授業づくり、そして地域と一体となった学校運営を推進してまいります。

保護者の皆様には、この一年間、本校の教育活動に対し、多大なるご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。登下校の安全見守り、PTA活動、家庭での温かい励まし・・・など、皆様の支えがあったからこそ、子ども達はぐんと成長することができました。「学校と家庭は車の両輪」です。次年度も子ども達の健やかな成長を共に見守り、支えていただけようお願い申し上げます。

この一年で培った「自信」を胸に、4月からはまた一步、新しいステージでの活躍を期待しています。春休み中、子どもたちが事故や怪我なく過ごし、4月に笑顔で再会できることを楽しみにしています。一年間、本当にありがとうございました。

## 子どもたちが大きく成長したこと・次年度に向けて

### 自ら考える力

ICT 機器を使いこなし、自分の考えを整理して伝える力、表現力が飛躍的に向上しました。次年度は、自分の考えをまとめる力を伸ばしていきたいです。



### 共感する心

学校行事や「ホンモノ」の活動を通じ、相手の立場に立って行動できる場面が増えました。さらに、共感する心を育み、友達同士のトラブルを少なくしていきたいです。

### 最後までやり抜く力

日々の係活動や持久走など、困難なこと苦手なことにも粘り強く取り組もうとする姿勢が育ってきています。様々な「壁」に当たるとあきらめてしまう場面も、まだまだみられるため、この力をさらに育むことが大切と考えます。



## 教育活動の広がり: アーストラベルの活用



今年度は、民間パートナーである「アーストラベル」との連携により、従来の枠を超えた学びを実現しました。プロの知見を活かした校外学習の企画やキャリア教育は、子どもたちに「社会とのつながり」を実感させる貴重な機会となりました。この「本物に触れる体験」は、次年度もさらに内容を充実させ、取組を継続させていただければと考えます。次年度の懇談会でお知らせいたします。

※ 学校ホームページでは、学校の教育活動の様子や子ども達の活躍をブログで発信してきました。沢山の方に閲覧していただきました。次年度も本校の教育活動の様子やその意義について発信していけるように努めます。